

**学芸学部 被服学科****平成 28 年度卒業制作展 明日より開催**

日時：1 月 18 日（水）～24 日（火） 10：00～16：00

／場所 大阪樟蔭女子大学記念館 ／入場 無料

大阪樟蔭女子大学学芸学部被服学科（東大阪市菱屋西、<http://www.osaka-shoin.ac.jp/univ> 現：化粧ファッション学科）では、4 年間の集大成である「平成 28 年度卒業制作展」を 24 日（火）まで、本学・記念館にて開催いたします。（入場無料）

被服学科は、「被服学専攻」「化粧学専攻 化粧文化コース／美容コース」から構成されます。本学科では、ファッションをトータルで学べることを強みに、服飾・化粧・美容、3 つの領域で活躍できる、美のプロフェッショナルを育成しています。

会場には、写真集やパネル・制作したドレスなど、これまでの学びの集大成として、個性あふれる作品 92 点が一同に並びます。

※被服学科は平成 28 年度より化粧ファッション学科に名称変更しました。

**Pick Up**

昨年展示のようす



## ==== 卒業制作展 概要 ====

日 時：1 月 18 日（水）～24 日（火） 10：00～16：00

会 場：大阪樟蔭女子大学 記念館

入 場：無料（どなたでもご入場いただけます）

&lt;本リリースに関するお問合せ先&gt;

学校法人樟蔭学園 100 周年記念事業本部（担当：宮田・梶田）

TEL:06-6723-8152（直通）FAX:06-6723-8263

E-mail: 100th@osaka-shoin.ac.jp

樟蔭学園は創立 100 周年

**100**<sup>th</sup>

Anniversary in 2017

樟蔭学園 100 周年記念ロゴマーク

## 【被服学専攻】

## ■ 被服整理学研究室

今年から「柔軟剤の香りによるリラックス効果」の研究で NIRS や脳波計など脳科学分野で注目される機器を応用し始めました。また、スキンケアアスーツの開発など化粧分野との融合を図る被服学分野での新しい試みもスタートしました。3D スキャナの応用や「似合う色」など色彩の研究も継続しています。

## ■ 被服材料学研究室

カシミアの偽装が問題になる中、実際に繊維を100本ずつ抜き取って顕微鏡観察し、本当にカシミア100%であるか調べるという研究、タオルの吸水性、アフリカを軸としたデニムのグローバリゼーション、日本の伝統織物、マダム・グレのプリーツ技法の再現制作、リボンやビジュ、刺繍等に関する多彩な研究が行われました。

## ■ 服飾美学

今年の服飾美学は、日本ではまだ殆ど研究対象とされていない中国・清代の旗袍に関する研究の他、ミニ・スカートがもたらす影響力やジーンズに対する女子大生の意識について、また日本の家紋や変わり兜と武将の考えとの関連性、軍服のコスプレに関する研究など、幅広い研究テーマでファッションを美学的に考察しました。

## ■ 被服構成学

今年の被服構成学では、ウエディングドレスの制作が多く、ユリの花や「雨」をテーマとしたもの、ミュシャの作品をデザインソースにしたものが挙げられます。また、「おとめ座」をイメージしたドレスや、明治時代のドレスをデザインソースとした現代風ドレス、万華鏡模様とワンピースのシルエットにより人間の心情を表現した作品などを制作しました。

## ■ 生活デザイン研究室

映画「007」でジェームズボンドが着用した革靴を手縫いで再現した作品や、タイベックという不織布で作った服をキャンバスに見立て、蛍光塗料で描画しブラックライトを照射すると暗闇で光るリアルクローズを制作しました。

## 【化粧品専攻 化粧文化コース】

## ■ 身体社会学研究室

話題になっているディズニープリンセスに関連した研究や若者に指示されるライブエンターテインメントの社会的意味、キッズファッションと若者ファッションの関係など、従来のメイクやファッション研究を踏まえつつ、女性文化・若者の思考・社会性などの発展型の研究論文も完成しました。

## ■ メイクデザイン研究室

メイクアップの技術によるマット肌とツヤ肌の印象研究や、近年注目されている特殊メイク技法、ブラックライトメイク技法、錯視を用いた平面メイク技法などを用いた創作的な作品など、メイクデザインの表現に必要な化粧品の性質分析から表現の追及を行った研究論文を完成しました。

## ■ 化粧科学研究室

「化粧品成分の皮膚バリアー機能におよぼす影響」「洗浄剤の使用方法について」「日焼け止めの光劣化によるスタミナダウンの研究」「シリコーンフリーファンデーションの開発」「香りによるリラクゼーションの研究」など自然科学的手法による製品製作だけでなく、心理学的方法も取り入れた幅広い化粧科学研究の成果を出しました。

## 【化粧品専攻 美容コース】

## ■ 美容研究室

中でも「イメージ別ブライダルゲストヘアメイク」は一風変わった作品になっています。ブライダルというと主役は新郎新婦ですが、この作品は招待される側のエチケットを踏まえたヘアメイクを提案しています。

## ■ 美容感性研究室

宝塚歌劇がハリーポッターを公演すると仮定し、登場人物の舞台メイクを制作するといった研究や、雑誌 ar (アール) の造語である「雌ガール」について研究し制作したもの、音楽という聴覚的情報を視覚的情報に置き換えて制作したもの、ダンスのジャンルや曲によって魅力的に見せるためのトータルコーディネートを提案したものなどの研究論文も完成しました。